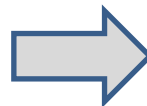


# 国立大学法人岩手大学第3期(平成28.4～平成34.3)中期目標・中期計画の概要

平成23.3.11東日本大震災以降の岩手大学の使命(ミッション)とは・・・



被災県にある国立大学として地域の復興推進・支援の役割を果たすこと  
「岩手の“大地”と“ひと”と共に」

第3期の岩手大学は

- 1) グローカル(グローバル×ローカル)な視点も含めた教育・研究・社会貢献等の活動を展開
- 2) 東日本大震災による被災を受けた地域として復興推進活動を継続
- 3) 大学構成員が岩手大学という一つの組織体としてのアイデンティティを確立  
→ 上記の方向性の下で「地域を先導する」大学を目指す

## ◎中期計画の主な内容(キーワード)

### <教育>

GPA制度, ナンパリング, キャリア形成促進, 多面的総合的入試

### <研究>

重点研究領域の選定, URA体制, 研究環境の向上

### <社会連携>

リカレント教育の拡充, COC事業の継続実施と発展的継承

### <グローバル化>

地域課題型国際研修の企画, グローバル人材育成ネットワーク

### <業務運営等>

テニユア・トラック, 女性管理職登用促進, 大学院課程の再編等

## ★戦略性が高く意欲的な計画★

### <計画29>

「いわて協創人材」に求められる教育のグローバル化の推進  
「IHATOVOグローバルコース」の開設, 「Global Mileage制度」の導入など

### <計画44>

三陸復興事業及び地域連携事業を長期的に継承する体制の整備  
三陸復興・地域創生推進機構の設置など